



国民の森林・国有林

関東森林管理局

前橋市岩神町4-16-25
TEL.027-210-1158

<http://www.rinyamaff.go.jp/kanto/>



ミス日本「みどりの女神・佐野加奈さん（写真上段）」
ミス日本「水の天使・柴田美奈さん（写真下段）」
スギ花粉症対策苗木の植付作業体験（群馬県川場村）

（撮影：利根沼田森林管理署 業務グループ）



苗木生産者を訪問し説明を受ける兩名

コンテナ苗（300CC、24個）を運ぶ
佐野さん（写真上）柴田さん（写真下）

請負事業体の皆さんと

5月19日に、ミス日本「みどりの女神・佐野加奈さん」とミス日本「水の天使・柴田美奈さん」が、広報RINYAの取材で利根沼田森林管理署管内（川場村大字谷地字黒岩国有林）において、スギ花粉症対策苗木の植付作業を体験しました。

ミス日本「みどりの女神・佐野加奈さん」と ミス日本「水の天使・柴田美奈さん」が 「スギ花粉症対策苗木の植付作業」を体験

利根沼田森林管理署

スギ花粉症対策苗木の生産供給体制について説明を受け、当日植付に使用するスギコンテナ苗木を車両に積み込み植付作業現地へ向かいました。

現地では、利根沼田森林管理署永井署長から管内概要、田中森林整備官から植付作業についての説明を受け、その後、局署職員から技術指導を受けて、コンテナ苗木植付の専用器具（ディブル）を器用に扱いながら、二人揃って植付け作業（約20本）を体験しました。

植付け作業体験後は、請負事業体の作業員の皆さんと意見交換、即席



永井署長から管内概要説明（写真上）

植付作業について説明
田中森林整備官（写真左）

サイン会を行い和やかな雰囲気なかで植付け作業体験は終了しました。

二人が植えたスギ苗木は、五月晴れの陽光と新緑薫る爽やかな川場高原の風を受け、この後しっかりと成長していくことと思われます。また、今後の二人の活躍も注目していきたいところです。



植付作業をする兩名

『2015年敷島公園まつり』
 群馬の魅力、大発見！

森林整備部 技術普及課

関東森林管理局では、昭和51年から毎年春に、森林・林業や国有林野事業をPRする「グリーンフェア」を実施してきました。今年は4月29日、県立敷島公園で行われた「敷島公園まつり」の会場内に設けられた「グリーンゾーン」において、関東森林管理局ブースとして参加し、（公社）群馬県緑化推進委員会、（一財）日本森林林業振興会前橋支部、日本野鳥の会群馬、NPO法人ぐんま緑のインタープリター協会とともに、「みどり」を守り・育て・活かすことの大切さを発信しました。

この日は晴天にも恵まれ、敷島公園には昨年並の約2万6千人もの方々が来場し、関東森林管理局のブース



親子で楽しく【しおり作り】
(技術普及課)

にも昨年を上まわる程の来場者が途切れることなく訪れ、順番待ちをしていたただく程大いに賑わいました。当日は、技術普及課と赤谷森林ふれあい推進センターが協力して、「木のしおり」作りや「ロケット・リーフ」「森のカケラのストラップ」作りの体験等を行いました。



大賑わいで順番待ちの
【しおり作り】（技術普及課）

しおり作りでは、子供たちだけでなく親子で参加して、色紙の台紙にモミジなどの押葉を自由に貼り付けたり、カラーペンで模様を書き込んだりして、オリジナルのしおり作りた。夢中で取り組む様子が見られました。中には、台紙に収まりきらないような大きなモミジを大胆にそのま

ま貼り付けたり、自分たちで公園内で摘んできた色とりどりの草花を加えたりするなど、大人を勝る子供ならではの発想で様々なデザインのしおりが作られていました。



飛ばしてみよう！
ロケットリーフ作り
(赤谷森林ふれあい推進センター)

空飛ぶタネの模型「ロケット・リーフ」作りでは、樹木のタネがくるくる回りながら舞い降りてくる様子に興味を持ち、職員からの作り方の説明を親子で熱心に聞いて、自分で作ったロケット・リーフを飛ばして歓声をあげていました。

「森のカケラのストラップ」では子供達がヒノキの木片を使ったオリジナルのストラップを作って、木の肌触りや香りを「気持ちいい」「いい香り」と喜んでいました。

この他、グリーンゾーンでは、
（公社）群馬県緑化推進委員会、群
馬県、前橋市、（二財）群馬県森林・
緑整備基金、関東森林管理局が連携



今年も大盛況の苗木配布会
(志田局長)

し、「緑の募金推進中央キャンペーン」として苗木配布会を開催し、モツコウバラ、ハナカイドウ、アンズ、ブルーベリーの苗木を配布して、広く緑化の普及を図るとともに、緑の募金へのご協力をいただきました。



立木を感じよう！
森のカケラのストラップ作り
(赤谷森林ふれあい推進センター)

管内のいちおしスポット

草津 森の癒やし歩道

■ 吾妻森林管理署 <http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/agatsuma/index.html>
〒377-0423 群馬県吾妻郡中之条町大字伊勢町771-1
TEL:0279-75-3344(代表) FAX:0279-75-3346

草津と言えば温泉、東の横綱と称される草津温泉は、豊富な湯量と温泉効能で古くから人々の身体を癒やし続けてきた名湯です。周辺には草津白根山、コマクサ群生地、芳ヶ平等の自然豊かな観光名所を有しています。

そんな草津の温泉街を取り囲む森林の中で、自然を感じながら、のんびりと散策が楽しめる「草津森の癒やし歩道」にスポットを当ててみました。

「草津森の癒やし歩道」は、草津の温泉街を取り囲むように3つのコースで構成されています。

・やすらぎの森コース

草津温泉街の南、草津道の駅を起点とした約1.5kmの起伏にある健康者向きの歩道です。ヒノキやウラジロモミ、カラマツの林等、樹種の変化が楽しめる歩道で、水場も点在しています。

・サイクリングロードコース

天狗山プレイゾーンから音楽の森に向かう途中を起点とした約3.9kmの舗装されたバリアフリーのサイクリングロードとして設けられましたが、現在は歩道としても利用されています。サイクリングは、歩行者に注意して走行して下さい。カラマツ、カエデ、クリ、ミズナラ等の混合林が楽しめます。

・ロイヤルコース

ホテルヴィレッジの北、0.9kmでウッドチップを敷き詰めた平坦な歩道です。カラマツ、クリ、ミズナラ等の混合林で、広場や丸太ベンチも設置され、気軽に森林を楽しめる歩道です。

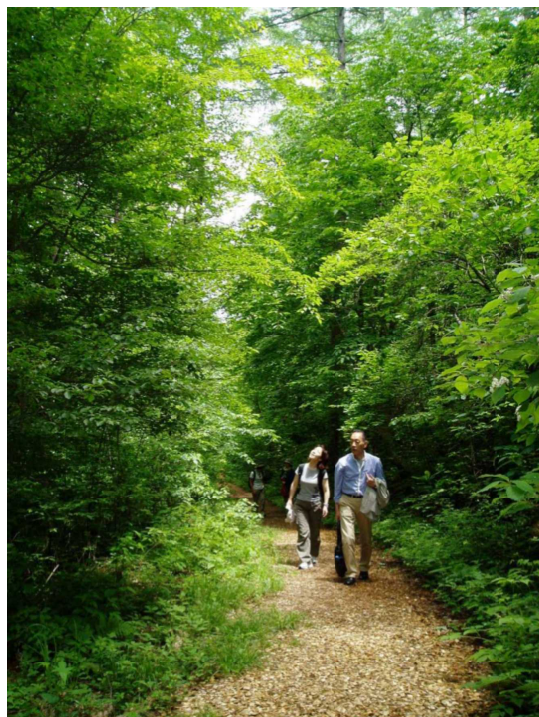
「草津森の癒やし歩道」は、「森林浴」「森林セラピー」効果が気軽に行える歩道で、適度の運動や森林のリラクゼーション効果、免疫機能の改善等、予防医学的な効果を期待するものです。

林野庁共済組合草津グリーンハイツに宿泊し、これから新緑を迎える草津の森と温泉で、心と体を癒やしてみませんか？

吾妻森林管理署広報広聴連絡官

編集発行所
総務課
027-2301139
027-2301138

関東森林管理局
課局



ロイヤルコース

(写真提供:草津森林療法協議会)

